

特定非営利活動法人
みたけ・500万人の木曾川水トラスト
2022年度通常総会・式次第

日時：2022年6月25日14時～

1. 開会の辞(副理事長)
2. 代表挨拶(理事長)
3. 議長の選出
4. 議事録署名人の選任
5. 議事

第1号議案 2021年度事業報告について

第2号議案 2021年度決算について

第3号議案 2022年度事業計画案について

第4号議案 2022年度予算案について

6. 閉会の辞

役員名簿

(2022年3月31日現在)

特定非営利活動法人 みたけ・500万人の木曾川水トラスト

役名	氏名	住所又は居所	報酬の有無
理事長	大隅 務	海部郡蟹江町大字蟹江本町字川西61番地	無
副理事長	土橋文明	名古屋市千種区星ヶ丘1丁目20番地の2	無
副理事長	市村正也	名古屋市千種区仲田2丁目10番地	無
理事	大脇 雅子	名古屋市千種区田代町字四観音通東116番治の10	無
理事	小西 和子	岐阜県可児郡御嵩町伏見1437番地の4	無
理事	中村直美	岐阜県可児市桜ヶ丘4丁目53番地	無
理事	木亦信之	岐阜県恵那市武並町竹折328番地の64	無
理事	山本廣和	岐阜県羽島市福寿町本郷1581番地の1	無
理事	小関英和	知多郡東浦町大字森岡字天王西26番地の22	無
監事	大沼淳一	名古屋市名東区よもぎ台一丁目1704番地	無

特定非営利活動法人みたけ・500万人の木曽川水トラスト
2021年度事業報告書
(2021年4月1日から2022年3月31日)

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人みたけ・500万人の木曽川水トラストは、岐阜県御嵩町内の「水源の森・みたけ」を主たる活動拠点としつつ、長野県、岐阜県及び愛知県にまたがる木曽川流域において、上下流域住民の交流を通して、木曽川上中流域の過疎化や森林荒廃、さらには環境破壊に係る問題の改善、解決を目指し、水源林や里山林の育成と保全を図るとともに、併せて「水源の森・みたけ」を中心とした環境教育や産業廃棄物の不法投棄の監視行動等を実行し、さらには木曽川流域圏全体の環境保全や社会基盤整備、上下流域自治体間の相互協力などに関する政策提言を行い、これらのことを通じて流域住民の命の水である木曽川を守ることを目的とする。

具体的には、本法人の定款第5条第1項の特定非営利活動に係る事業として

- ①水源林及び水源の保護育成事業
- ②水源地域環境保全のための政策提言事業
- ③環境保全啓発事業

を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

ア 水源林保護育成事業

「水源の森・みたけ」(以下、「森」)および「御嵩町有林」(以下、「町有林」。本年度は第3期町有林にて作業)における活動

2021年 4月10日 「春を食べる会」と題して、食べられる山野草の採取、観察、調理法の紹介

11日 町有林の間伐と枝打ち、間伐材の2m切断作業及び林内一時置き場への運搬

5月8日 森の間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採、炭焼き窯交換

9日 町有林の間伐と枝打ち、間伐材の切断及び運搬

6月12日 森の間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採

13日 町有林の間伐と枝打ち、間伐材の切断及び運搬

7月10日 森の間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採、炭焼き

11日 町有林の間伐と枝打ち、間伐材の切断及び運搬

9月11日 森の間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採

12日 町有林の間伐と枝打ち、間伐材の切断及び運搬

10月9日 森の間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採

10日 町有林の間伐と枝打ち、間伐材の切断及び運搬

11月13日 森の間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採、炭焼き

14日 町有林の間伐と枝打ち、間伐材の切断及び運搬

11月25日 御嵩町農林課との打ち合わせ(来年度以降、町有林は森林経営信託により森林組合が整備。町に代替の森林の用意・あっせんを要請)

12月11日 森の間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採

12日 町有林の間伐と枝打ち、間伐材の切断及び運搬

2022年 1月8日 森の間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採

9日 町有林の間伐と枝打ち、間伐材の切断及び運搬

2月12日 森の間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採、炭焼き

13日 町有林の間伐と枝打ち、間伐材の切断及び運搬

3月9日 御嵩町農林課との打ち合わせ（代替の森林の用意・あっせんは不可。今後、継続的な意見交換を要請）

3月12日 森の間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採

13日 町有林の間伐と枝打ち、間伐材の切断及び運搬、シイタケ菌打ち

イ 水源地域環境保全のための政策提言事業

(1) 名古屋市行事「環境デーなごや」に参加

巨大産業廃棄物処分場計画から守られた御嵩町小和沢（木曾川丸山ダム直下左岸地域）を紹介。木曾川上・下流域民の交流の場である水源の森・みたけや町有林の整備作業への参加を要請・アピール。（新型コロナ感染予防のためオンライン事業となり、動画を提供）

ウ 環境保全啓発事業

(1) 「水トラストニュース」第44、45号発行

(2) ホームページの公開 毎月更新した。

(3) 「なごや環境大学」講座を実施。

「森林を育む人づくり講座」（「環境大学」実行委員会企画）

森林整備活動等を通して、森の意義を知り考える機会を設けるとともに、整備に携わる人を育て、継続的なつながりを広げる。

5月15日(土) オリエンテーション（講義、作業場所見学）

6月12日(土) 植林、炭焼き準備、散策道整備

7月10日(土) 炭焼き、散策道整備、チェーンソー実習、伐採

9月11日(土) 緊急事態宣言のため中止

10月10日(日) 間伐、運び出し

11月14日(日) 間伐、運び出し

12月12日(日) 間伐、運び出し（名古屋国際中学・高校生も参加）

1月9日(日) 枝打ち

2月12日(土) 竹細工、木工

3月12日(土) 竹細工、木工、講座のまとめ

「木曾川がもたらす生物多様性の恵みに感謝し、水源の森で学び、働く」

座学、木工、森林整備を経験してもらうことで、森林や川と自分の生活とのかかわりを考えるきっかけを与える。

10月9日(土) 森の中での座学、炭焼き準備

11月13日(土) 炭焼き、薪割り

12月11日(土) 炭を使った調理、薪割り

1月8日(土) 餅つき、講座のまとめ

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会：年次総会 2021年6月20日(日) 14時より「働く人の家」にて開催

(2) 理事会：2021年5月25日(火) 19時30分より「働く人の家」にて開催

議題：来年度事業計画及び予算について

(3) 役員会：毎月第3火曜日に開催

4 その他特記事項

なし

2021年度「特定非営利活動に係る事業会計」収支計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人みたけ・500万人の木曽川水トラスト

単位:円

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
(資金収支の部)				
I 経常収入の部				
1 会費収入	100,000	86,000	14,000	
1) 正会員会費収入	40,000	40,000	0	正会員年会費 2000円×20名
2) 支持会員会費収入	60,000	46,000	14,000	支持会員年会費 2000円×22名
2 事業収入	500,000	418,410	81,590	環境大学講座参加費と助成金,木売り上げ
3 補助金等収入	0	190,000	△ 190,000	デンソーはあとふる基金
1) 民間補助金収入	0	190,000	△ 190,000	
4 寄付金収入	200,000	182,500	17,500	
1) 寄付金収入	200,000	182,500	17,500	個人有志より
5 借入金収入	0	0	0	
1) 借入金収入	0	0	0	
6 雑収入	55,010	27,308	27,702	
1) 雑収入	5,000	3,500	1,500	総会、新年会の会費残など
2) 保険料	50,000	23,800	26,200	ボランティア保険参加者負担分
3) 受け取り利息	10	8	2	預金利息
経常収入合計	855,010	904,218	△ 49,208	
II 経常支出の部				
1 事業費	450,000	433,455	16,545	
1) 水源林の保護育成事業	250,000	341,710	△ 91,710	水源の森みたけ森林管理、ボランティア保険、軽トラ購入、車検
2) 水源地域環境保全のための政策提言事業	100,000	49,421	50,579	御嵩町有林管理、のこぎり替刃他
3) 環境保全啓発事業	100,000	42,324	57,676	水トラストニュース印刷製本発送費
2 管理費	165,000	142,896	22,104	
1) 役員報酬	0	0	0	
2) 給料手当	0	0	0	
3) 臨時雇賃金	0	0	0	
4) 福利厚生費	0	0	0	
5) 会議費	12,000	12,000	0	理事会1回 総会1回 役員会12回
6) 旅費交通費	0	0	0	
7) 通信運搬費	10,000	896	9,104	切手
8) 消耗什器備品費	0	0	0	
9) 消耗品費	8,000	0	8,000	
10) 印刷製本費	10,000	10,000	0	資料代
11) 光熱水料費	0	0	0	
12) 賃借料	120,000	120,000	0	事務所賃借料
13) 諸謝金	0	0	0	
14) 租税公課	0	0	0	
15) 雑費	5,000	0	5,000	
3 予備費	15,000	0	15,000	
1) 予備費	15,000	0	15,000	
経常支出合計	630,000	576,351	53,649	
経常支出差額	225,010	327,867	△ 102,857	

Ⅲ その他資金支出の部			
1 固定資産取得支出	0	0	0
1) 水源の森土地取得費	0	0	0
2 借入金返済支出	0	0	0
1) 借入金返済支出	0	0	0
その他資金支出の合計	0	0	0
当期収支差額	225,010	327,867	△ 102,857
前期繰越収支差額	1,117,627	1,117,627	0
次期繰越収支差額	1,342,637	1,445,494	△ 102,857
(正味財産増減の部)			
Ⅳ 正味財産増加の部			
1 資産増加額		327,867	
1) 当期収支差額		327,867	
2) 水源の森土地取得費		0	
2 負債減少額		0	
1) 借入金返済額		0	
当期正味財産増加額		327,867	
前期繰越正味財産在高		5,617,627	
当期正味財産合計		5,945,494	

監査の結果、上記適正であることを認めます。

2022年3月31日

監事 大沼 淳一

2021年度「特定非営利活動に係る事業会計」財産目録

2022/3/31現在

特定非営利活動法人みたけ・500万人の木曾川水トラスト

科 目・摘 要	金 額 (円)	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	9	
銀行預金	1,445,485	
流動資産合計		1,445,494
2 固定資産		
土地	4,500,000	
固定資産合計		4,500,000
資産合計		5,945,494
II 負債の部		
1 流動負債		
	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
借入金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		5,945,494

2021年度「特定非営利活動に係る事業会計」貸借対照表

2022年3月31日現在

特定非営利活動法人みたけ・500万人の木曾川水トラスト

科 目 ・ 摘 要	金	額 (円)	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	9		
銀行預金	1,445,485		
流動資産合計	1,445,494		
2 固定資産			
土地	4,500,000		
固定資産合計		4,500,000	
資産合計			5,945,494
II 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産在高		5,617,627	
当期正味財産増加額		327,867	
正味財産合計			5,945,494
負債及び正味財産合計			5,945,494

特定非営利活動法人みたけ・500万人の木曾川水トラスト

2022年度事業計画書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

ア 水源林保護育成事業

「水源の森・みたけ」(以下、「森」) および「御嵩町大久後地区民有林」(以下、「民有林」) における活動

- 2022年 4月9日 「春を食べる会」と題して、食べられる山野草の採取、観察、調理法の紹介
10日 町有林の枝打ち、間伐と間伐材の集木作業
5月14日 森、民有林での間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採、炭焼き
15日 民有林の枝打ち、間伐と間伐材の集木作業
6月11日 森、民有林での間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採、伐採材による木工
12日 民有林の枝打ち、間伐と間伐材の集木作業
7月9日 森、民有林での間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採、木工、炭焼き
10日 民有林の枝打ち、間伐と間伐材の集木作業
9月10日 森、民有林での間伐と枝打ち、下草(笹)刈り、竹林伐採、木工
11日 民有林の枝打ち、間伐と間伐材の集木作業
10月8日 } 同上
9日 }
11月12日 } 同上
13日 }
12月10日 } 同上
11日 }
2023年 1月14日 } 同上
15日 }
2月11日 } 同上
12日 }
3月11日 } 同上
12日 }

イ 水源地域環境保全のための政策提言事業

(1) 御嵩民有林の間伐・枝打ち作業

民有林の間伐・整備等を行い水源地域環境保全に努める。間伐材は、切り捨てにすることなく、木材としての出荷・木工材料としての利用等、活用に努める。また御嵩町農林課と継続的に意見を交換し、御嵩町有林管理整備計画について提言を行う。

(2) 名古屋市行事「環境デーなごや」に参加

巨大産業廃棄物処分場計画が撤回され、予定地が岐阜県に寄付された御嵩町小和沢(木曾川丸山ダム直下左岸地域)の環境保全をパネルでアピール。木曾川上・下流域民の交流の場である水源の森・みたけや町有林の整備作業への参加を要請・アピールする。

日時：9月17日(土)、会場:久屋広場

ウ 環境保全啓発事業

- (1) 「水トラストニュース」第46号、47号発行。
- (2) ホームページの公開：環境保全啓発記事の充実と毎月更新を図る。
- (3) 名古屋市行事「なごや環境大学」にて以下の講座担当

「森林を育む人づくり講座」（「環境大学」実行委員会企画）

森林整備活動等を通して、森の意義を知り、考える機会を設けるとともに、整備に携わる人を育て、継続的なつながりを広げる。

プログラム：5月15日(日) オリエンテーション（講義、作業場所見学）

6月11日(土) 植林、炭焼き準備、散策道整備

7月9日(土) 炭焼き、散策道整備、チェーンソー実習、伐採

9月10日(土) 炭取り出し、散策道整備、チェーンソー実習、伐採

10月9日(日) 間伐、運び出し、枝打ち

11月13日(日) 間伐、運び出し、枝打ち

12月11日(日) 間伐、運び出し、枝打ち

1月15日(日) 間伐、運び出し、枝打ち

2月11日(土) 木工、竹細工

3月11日(土) 木工、竹細工、講座のまとめ

「なごやの水はどこから来るの？ -木曾川水系をたどる-」（「環境大学」実行委員会企画）

森を守ること＝水を守ること。水源の森で活動する仲間との森林保全活動体験を通して、水を考える。（4回連続講座のうち一回を担当）

プログラム：7月9日(土) 炭焼き、散策道整備、チェーンソー実習、伐採

「木曾川がもたらす生物多様性の恵みに感謝し、水源の森で学び、働く」

座学、木工、森林整備を経験してもらうことで、森林や川と自分の生活とのかかわりを考えるきっかけを与える。

プログラム：10月8日(土) 森の中での座学、炭焼き準備

11月12日(土) 炭焼き、薪割り、下草(笹)刈り、伐採

12月10日(土) 炭を使った調理、薪割り、下草(笹)刈り、伐採

1月14日(土) 餅つき、講座のまとめ

2022年度「特定非営利活動に係る事業会計」収支予算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人みたけ・500万人の木曽川水トラスト

科 目	金 額 (円)		備 考
I 収入の部			
1 財産運用収入	0	0	
2 会費収入			
1) 正会員会費収入	40,000		正会員年会費 2000円×20名
2) 支持会員会費収入	60,000	100,000	支持会員年会費 2000円×30名
3 事業収入	500,000	500,000	環境大学(事務局主催、水トラスト秋分)、大王製紙売上
4 補助金等収入			
1) 民間補助金収入	0	0	
5 寄付金収入			
1) 寄付金収入	200,000	200,000	個人有志より
6 雑収入			
1) 雑収入	5,000		
2) 保険料	50,000		ボランティア保険
3) 受け取り利子	10	55,010	
当期収入合計(A)		855,010	
前期繰越収支差額		1,445,494	
収入合計(B)			2,300,504
II 支出の部			
1 事業費			
1) 水源林の保護育成事業	100,000		水源の森みたけ森林管理, ボランティア保険, ガソリン代他 (車検なし)
2) 水源地域環境保全のための政策提言事業	100,000		
3) 環境保全啓発事業	100,000	300,000	水トラストニュース印刷製本発送費
2 管理費			
1) 役員報酬	0		
2) 給料手当	0		
3) 臨時雇賃金	0		
4) 福利厚生費	0		
5) 会議費	12,000		理事会1回、総会1回、役員会12回
6) 旅費交通費	0		
7) 通信運搬費	10,000		切手
8) 消耗什器備品費	0		
9) 消耗品費	8,000		
10) 印刷製本費	10,000		資料代
11) 光熱水料費	0		
12) 賃借料	120,000		事務所賃借料
13) 諸謝金	0		
14) 租税公課	0		
15) 雑費	5,000	165,000	
3 固定資産取得支出			
1) 水源の森土地取得費	0	0	
4 借入金返済費			
1) 借入金返済費	0	0	
5 予備費			
1) 予備費	15,000	15,000	
当期支出合計(C)			480,000
当期収支差額(A)-(C)			375,010
次期繰越収支差額(B)-(C)			1,820,504